

## 第2期千葉県教育振興基本計画 千葉県教育の「目指す姿」

## 【子供の目指す姿】

- 学校や地域における様々な体験を通じて、子どもたちが高い道徳性や豊かなコミュニケーション能力を身に付けている。
- 身近な地域の歴史や伝統文化に親しみ、郷土と国に誇りと愛着を持った子どもが育っている。
- 全ての子どもたちが基礎的・基本的な知識・技能を身に付け、自ら考え、表現し、問題を解決する力を伸ばしている。
- 子どもたちが早寝早起き、食事、運動などバランスのとれた生活習慣を身に付け、健やかな体が育まれている。
- 子どもや若者が生まれてきてよかったと思える自己肯定感にあふれている。

## 【学校・家庭・地域の目指す姿】

- 子育てや家庭教育に悩んでいる保護者が気軽に相談できる環境が整い、家庭の教育力が高まっている。
- 子どもや若者が健やかに育つための地域コミュニティが形成され、地域には元気で明るい挨拶の声が響き、家庭・学校・地域が一体となって、子どもや若者の成長を支えている。
- 子ども一人ひとりの個性が輝き、希望や能力を引き出すことができる学習環境が整っている。
- 子どもたちがいじめや暴力などに悩むことなく学校に楽しく通い、子どもや保護者などからの学校への信頼が高まっている。
- 障害のある子どもたちへの理解や支援が広がり、障害のある子どもたちと障害のない子どもたちが、地域で共に学び、子どもたちの笑顔があふれている。
- ニートや引きこもり、不登校だった子どもや若者たちが、周りの温かい支援によって、生き生きと勉強や仕事に取り組んでいる。
- 子どもや若者を取り巻く有害な環境をなくすための取組が、地域全体で進められている。

## 【県民の目指す姿】

- 多くの県民が日常生活の一部として運動に親しみ、体力の向上が図られており、また、文化にふれ、心豊かに暮らす人が増えている。地域には活気があふれ、「元気な千葉県」として知られている。
- 高い目標を持ってスポーツや文化・芸術活動に取り組み、全国的に活躍している人が増えている。
- 県内各地に伝えられてきた伝統文化が継承され、その文化が多くの人との交流を生み、更に新しい現代的な要素が取り入れられるなど、ちば文化の魅力が増している。  
(総合計画H29.10策定時加筆)
- 日本遺産に認定された文化資源等が、まちづくりや観光、産業振興等に生かされている。
- 県民の県内交流が積極的に行われ、県民一人ひとりが、様々な千葉の魅力を再発見することにより、千葉県に愛着や誇りを感じられるようになっている。